



会 長 橋本 哲弥 副会長 菅野 守芳 クラブ会報委員会
会長エレクト 飯田美恵子 幹 事 吉田 豪

会長あいさつ

会長 橋本 哲弥



足場は完成すると姿を消します。

皆さん、こんにちは。本日も例会にご出席いただき、ありがとうございます。

今日は、私の仕事を通して学んだことを、一つお話ししたいと思います。

皆さんは、「足場」と聞くと、どんなことを思い浮かべるでしょうか。

おそらく、多くの方は「建物が完成す

るまでの仮設のもの」というイメージではないでしょうか。

実は私は、この足場という仕事から、人生で大切なことを教わりました。私は、足場の組立・解体を仕事にしています。

時々、「足場の仕事って、どんな仕事ですか？」と聞かれることがあります。

建物を造る人が、安全に仕事をするための場所をつくる仕事です。とお答えしています。

足場は、建物が完成すると解体されます。最後には姿を消します。完成した建物を見て、「立派な建物ですね」と言っていたことはあっても、「立派な足場でしたね」と言われることは一回もありません。でも、それでいいと思っています。私たちの仕事は、自分たちが目立つことではありません。現場で働く皆さんが、一日無事に仕事を終え、笑顔で家に帰ること。そのための安全な場所をつくるのが、私たちの仕事です。

だから私は、この仕事に誇りを持っています。

建物が完成すれば足場はなくなります。でも、なくなるから価値がないわけではありません。足場がなくなるまで、安全に現場を支え

ることが私たちの仕事です。

私は、この仕事を続ける中で、一つ学んだことがあります。

人を支える仕事には、大きな価値がある。

会社も同じです。

社長一人では会社は成り立ちません。現場で汗を流す社員がいて、会社を支えてくれる事務員さんがいて、協力会社の皆さんがいて、初めて会社はなりました。そして、ロータリーも同じだと思います。会長一人でクラブを運営しているわけではありません。

SAAの方、事務局、理事の方々、各委員会の皆さんをはじめ、多くの方がそれぞれの役割を果たしてくださっているからこそ、毎週こうして充実した例会を開くことが出来るとおもいます。

私たちは立場や役割は違っても、誰かを支え、誰かの力になっているという意味では、みんな同じなのだと思います。

私は足場の仕事をしていて、本当に良かったと思っています。この仕事は、建物を直接造る仕事ではありません。

が、

人が安心して仕事をするための土台をつくる仕事だと思っています。

そして私は、そのことを誇りに思っています。

ロータリーもまた、地域を支え、人を支える活動を続けています。派手さはないかもしれませんが、でも、誰かのために力を尽くすことには、大きな価値があります。その思いを大切にしながら、この一年、皆さんと一緒に歩んでいきたいと思っています。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

本日のプログラム

クラブ協議会

7月のプログラム

第1470回例会：7月9日(木)／クラブ協議会

第1471回例会：7月16日(木)／会員スピーチ

7月23日(木)／休会

第1472回例会：7月30日(木)／会員スピーチ

幹事報告

クラブ活性化 ワークショップ

開催日 令和8年8月9日(日)
場 所 ユラックス熱海

●国際ロータリークラブ会長
オンライン・ハキーム・ババロラ(ナイジェリア)

●国際ロータリー第2530地区ガバナー
金田 昇(白河西ロータリークラブ)

●県北第一分区ガバナー補佐
内藤哲太郎(二本松ロータリークラブ)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 一、真実かどうか
- 二、みんなに公平か
- 三、好意と友情を深めるか
- 四、みんなの為になるかどうか

創 立 1993.6.30
承 認 1993.9.10
認証状伝達式 1993.11.8
地 区 番 号 2530
ク ラ ブ 番 号 29750
例 会 日 毎週木曜日(12:30～13:30)

例 会 場 二本松商工会議所
事 務 局 〒964-0917
福島県二本松市本町 1-60-1
二本松商工会議所
Tel0243-23-3211
Fax0243-23-6677

クラブ協議会

2026-2027年度 計画目標及び活動計画

ロータリー財団委員長 齋藤 敏夫

計画目標

- 1, ロータリー財団を理解してもらうためプログラムに焦点を当てた例会を実施する
- 2, ポリオ根絶のためのポリオプラス基金への参加を呼びかける。
- 3, 地区補助金等を利用したプロジェクトの実施を促す。
- 4, ロータリー財団のプログラムへの理解と参加を促す。
- 5, ポール・ハリス・ソサエティへの参加を促す。

活動計画

- 1, 地区のロータリー財団委員会へ講師の派遣依頼する。
- 2, 一人30ドルのポリオプラス基金への参加とポリオプラス・ソサエティの推進。
- 3, 地区補助金を利用した新たなプロジェクトの実施を計画する。
- 4, 各会員へ呼びかけして年次基金一人150ドルの達成を図る。
- 5, ポール・ハリス・ソサエティへの参加者を募る。
- 6, ロータリーカードの加入の促進。

※各委員会の活動計画の内容は年次計画書（第34号）に掲載します。

米山奨学生に奨学金贈呈



7月お誕生日おめでとうございます



渡辺正弘会員・根本和行会員
安部敏弘会員・本多勝也会員

ニコニコ BOX

クラブ管理運営委員会／九頭見武彦

橋本哲弥会長、吉田 豪幹事、安部敏弘会員、阿部佳文会員、飯田美恵子会員、菅野守芳会員
九頭見武彦会員、今野雄登会員、遠藤 優会員、坂本和広会員、菅野秀夫会員、平塚与志一会員
松坂豪智会員、松山健司会員、渡辺正弘会員、渡邊 覚会員、善方邦雄会員、根本和行会員

*米山記念寄与者…なし

*ロータリー財団…飯田美恵子会員、九頭見武彦会員、菅野守芳会員、吉田 豪会員

◇皆様の善意に感謝致します。ありがとうございました。

クラブ管理運営委員会（出席委員会）九頭見武彦

会 員 数	本日出席	出 席 率	メイクアップ	修 正 率
43 名	23 名	53.4 %	7 名	69 %

ニコニコ BOX

目標額	700,000円
小 計	21,000円
累 計	65,000円